

日本工業大学

宮代会会報 第17号

平成二十年七月発行

新会長に

総会開催 川島敬司氏が就任

去る七月五日午後三時より、福井県の芦原温泉「あわらの宿 八木」にて宮代会総会が開催されました。

北陸での開催は、会が始まって以来、初めてのことで、交通の便があまり良くないため、遠方よりお越しの会員には、大変ご足労をおかけしましたが、お蔭様で二十一名という例年並のご参加をいただきました。

総会は、窪田会長代行、次いで柳澤学長の挨拶の後、議事に移り、慎重審議の上、全て了承されました。

議事の概要

一、平成十九年度事業報告

六月二日 幹事会（大学）

七月七日 総会

（二十五名出席）

磐梯熱海温泉・四季彩一力

十月十三日 幹事会（大学）

十二月十日 臨時総会

（十四名出席）

河口湖温泉・湖山亭つばや

一月十四日 新春懇親会

（十一名出席）

ウエスティンホテル東京

二、平成十九年度決算報告

別記の通り承認されました。

三、平成十九年度監査報告

田川監事から厳正な監査結果の報告があり、承認されました。

四、平成二十年事業計画案

六月七日 幹事会

七月五～六日 総会

十月十一日 幹事会

十二月七～八日 臨時総会

平成二十一年一月十七日

新春懇親会

五、平成二十年年度予算案

別記の通り承認されました。

六、平成二十年年度役員

次の通り、承認されました。

（敬称略／☆印は新任です）

会長 ☆ 川島 敬司（神奈川）

幹事 金城 英三（沖縄）

矢島 節子（群馬）

中丸 芳一（福島）

佐藤登美雄（香川）

大森 照夫（福島）

杉原 修（島根）

渋谷 龍美（埼玉）

寺嶋 佳章（東京）

中島 勇（埼玉）

窪田 政幸（窪田）

梅宮 昭（福島）

早坂 正実（宮城）

鷹箸 憲一（栃木）

川村 龍雄（茨城）

☆ 小林 正博（埼玉）

☆ 須川 浩（群馬）

監事 田川 鋭治（静岡）

☆ 滝口 和喜（山形）

* 退任幹事『お疲れ様でした』

菊地やす子（青森）

佐藤 光信（福島）

鈴木美佐雄（茨城）

佐伯みち子（東京）

七、学園創立百周年記念積立金の目録贈呈

平成十年より継続していただいた学園創立百周年記念積立金の内、七百万円の目録を、窪田会長代行から柳澤学長に贈呈しました。

（写真上）



総勢六十七名の懇親会と福井の旅

総会終了後、宮代会、後援会、大学の合同の総勢六十七名の懇親会が行われました。大学側からは、大川理事長、柳澤学長以下九名が参加。全国から銘酒や旬の果物の差し入れもいただき、舌鼓を打ちました。

翌日のバス観光には、今までで最高人数の四十九名が参加しました。まずは、福井随一の景勝地である「東尋坊」

絶景の見晴らしの東尋坊



へ向かいます。梅雨時にもかかわらず晴天に恵まれ、荒波の日本海のイメージとは違った穏やかな海でした。細工を施したような断崖絶壁を見ていると、自然現象の美しさと思議を感じずにはいられません。続いて、福井といえばココ、今から約七五〇年前道元禅師によって開創された曹洞宗の大本山「永平寺」へ。参道のモミジの黄緑色が目にも鮮やかです。境内は約十坪、樹齢約七百年といわれる老杉に囲まれた静寂な佇まいの霊域に、七十余棟の殿堂楼閣が建ち並んでいます。我々は七堂伽藍を中心

に約一時間半たつぶり見学。見ごたえのある社殿と修行僧が行き交う荘厳な雰囲気は圧倒されました。その後、昼食に精進料理をいただき、福井駅で解散。別れを惜しみながら、北へ南へと帰路に着きました。



永平寺は一度訪れてみる価値があります

「宮代会は心の財産」



会 長
川島敬司

今年も本格的な夏がやってまいりました。会員の皆様におかれましては日々暑さ厳しき折如何お過ごしでしょうか。日頃より格別なるご協力を賜り、誠に有難く深く感謝申し上げます。

先般、芦原温泉の総会におきまして今年度の会長を仰せつかりました。宮代会の歴史を築かれた諸先輩方のご意志を受け継ぎ、精一杯努力して参りますので、何卒会員の皆様の支援とご協力をお願い申し上げます。

今年、岩手・宮城内陸地震、岩手北部地震と東北地方で大きな地震がありました。特に大きな被害は無かったと伺い安心いたしました。ただ現在もまだ生活環境は戻っておらず、災害に遭われた地域の皆様には心よりお見舞い申し上げます。とともに一日も早い復旧を願っております。

日本工業大学後援会を通じて、色々な地域や年代の方とお知り合いになれた事は、私にとっても財産であり、宮代会を通じてこの関係をずっと大切にしていきたいと思っております。そして会員相互の親睦を図る上でも、皆様に参加し易い環境作りを考えて会を運

営していきたいと考えております。

皆様にお会いする機会も年に三回しかありません。次は、十二月の七、八日に臨時総会が予定されております。場所等決まり次第ご連絡致しますので、より多くの方のご参加をお願いするとともに皆様にお会い出来る事を楽しみにしております。

最後になりましたが、後援会、工友会と連携し、ご子息・ご子女の卒業した大学の益々の発展に寄与して参りたいと思っておりますので、皆様のご理解ご協力のほど、重ねてお願い申し上げます。夏本番となりましたが、お身体には十分ご自愛くださいますようお願い申し上げます。

平成二十年度 宮代会
会費納入のお願い

会費納入のお願い

○年会費 壹万円(内七千円は積立)
○納入方法

① 郵便局より振込(用紙同封)

口座番号 00120-6-114124

加入者名 日本工業大学宮代会

② 銀行より振込

みずほ銀行 春日部支店

口座番号 (普)757091

受取人 日本工業大学宮代会

※八月末日までにお振り込みください
ますようお願い申し上げます。

※お問合せ先 経理課主任 磯

〇四八〇(三三)七五〇四

今回お届けの会報とともに以下の資料を同封させていただきました。

○平成20年度会員名簿 ○会費振込用紙(郵便局用) ○後援会会報78号